



津 日 南 小 だ よ り



第 2 号
令和5(2023)年
4月20日発行
児童数 746名
(4/20 現在)

本校の今年度の学校経営の基本方針などについてお知らせいたします。

(1) 学校経営の基本方針

○めざす学校像…「命を守り、命を育む学校」を目指します

- 安全・安心がしっかり維持・確保される学校
- 授業が分かる学校
- 信頼される学校

○めざす子ども像…合言葉「もりもり にこにこ ふーむふむ」と児童に伝えました

- 考える子ども(知 育)
常に自らを高めようとし、何事も意欲的によく学び、努力する子ども
- 明るい子ども(徳 育)
きまりや約束を守り、仲間を大切にし、礼儀正しく思いやりのある子ども
- 元気な子ども(体 育)
命を大切にし、よく遊び、困難なことも最後までやりぬくための体力、気力をもった子ども

(2) 今年度の教育目標 及び 具体的な取り組みについて

「認知能力(学力・体力)と非認知能力の向上」

「人権教育・生徒指導・特別支援教育の充実」

「コミュニティスクールの推進(地域・保護者との連携)」

□令和5年度校内研究主題

「自分の考えを表現できる子 ～基礎基本を大切にし繋がりを意識する～」

…算数科を重点に授業研究を行います。

※研究してきた言語活動を他教科にも浸透させる取り組みを行います。

※算数科を研究するにあたり「STEAM教育」についても意識します。

□自学自習力の育成

○教えてもらうから、自分で学ぶことができる授業を確立していきます。

○他律的な学びから自律的な学びを学校でも家庭学習(タブレットの活用など)でもできるようにしていきます。

□安全・安心な教室、学校であるために

○特別な教科「道徳」について、いじめ未然防止にもつながることを意識した授業をさらに深めます。

○いじめ防止基本方針に則りいじめの対応に保護者の皆様にもご協力頂くことがあります。

また、いじめについて児童から聞き取りを行う場合は、先生2人で聞き取ることにしています。ご理解ください。

○体罰が子どもの成長や発達に与える悪影響が知られるようになったことから児童虐待防止法と児童福祉法の改正法が2019年6月に成立し、法に「児童のしつけに際して、体罰を加えてはいけな」と明記されていることもお知りおきください。

日課・時間割

(1) 3年生は週に28時間、4・5・6年生は週29時間に加えて水曜日6時間目にクラブ・委員会(今年度から4年生の委員会はありません。)があります。(1,2年生の時間数は時間割の通りです。)

(2) 2年生の6時間授業の日は木曜日です。ご確認ください。

<日課>

予鈴	8:25
朝学習	8:30~8:45
1校時	8:45~9:30
移動・休憩 5分	
2校時	9:35~10:20
中休み	10:20~10:40
予鈴	10:40
3校時	10:45~11:30
移動・休憩 5分	
4校時	11:35~12:20
給食	12:20~13:00
昼休み	13:00~13:15 (水曜は清掃なし)
清掃	13:20~13:35
予鈴	13:35
5校時 (水曜5校時)	13:40~14:25 (13:20~14:05)
移動・休憩 5分	
6校時 (水曜6校時)	14:30~15:15 (14:15~15:00)

<各学年の時間割>

1年

	月	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6					

2年



	月	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6				○	

3年

	月	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○		○	

4.5.6年(4年:委員会なし)

	月	火	水	木	金
1	○	○	○	○	○
2	○	○	○	○	○
3	○	○	○	○	○
4	○	○	○	○	○
5	○	○	○	○	○
6	○	○	ク	○	○

心の教室相談について ※予約の際は学校までご連絡ください。

「心の教室相談員」として、火曜日に新しく大原 妙子先生が皆さんの相談をお受けします。子育てのことや子どもさんのことなど、気軽に相談してください。

スクール・ソーシャル・ワーカー (SSW) 等について

スクール・ソーシャル・ワーカーとして、新しく岡部 雄一郎先生に来ていただきます。スクール・ソーシャル・ワーカーはご家庭や子どもさんの困りごとを福祉の面から相談を受け解決に向けて支援します。

また、スクール・ソーシャル・ワーカー・サポーターとして引き続き山縣 恒実先生と新しく小川 恵美子先生とともに児童の学校生活をサポートして参ります。



新たに赴任された先生について

ひまわりC組担当 先生
 支援学級担当 先生
 登校支援員 先生

